

はたけだいせき
畑ヶ田遺跡 (HD2019-1) 現地公開資料

令和元年 12 月 22 日 (日) 富田林市教育委員会

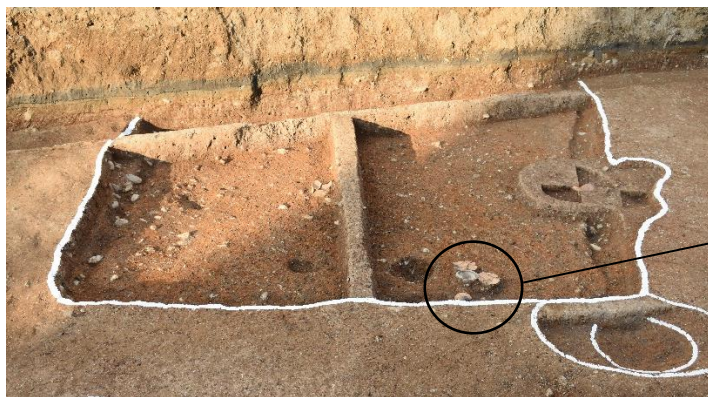
調査場所：富田林市若松町一丁目地内 調査原因：幹線道路の延伸工事
調査面積：約 760 m²

これまで、富田林市教育委員会では市営若松住宅の建て替え工事等による発掘調査を実施し、現地説明会も開催してきました。今回の発掘調査は道路の延伸工事に伴って 8 月の末から開始し、今月末で調査を終了する予定です。本日は今回の発掘調査範囲の内、安全管理上埋め戻した西半部を除いた東半部について現地公開をいたします。

今回の調査ではこれまでの発掘調査成果と同じく、主に飛鳥時代から奈良時代にかけての建物跡や土器などの出土品がみつかりました。特に、竪穴住居跡からは形が良く残った状態の土器や、カマドの跡が残っていました。



現地公開部の垂直写真 (写真下が北方向)



竪穴住居 1 (写真上が北)



竪穴住居 1 から見つかった土器